

栄一丁目第9回自主防災訓練

令和2年東京都地域の底力発展事業助成

2020年11月14日
南街・桜が丘地域防災協議会本部

栄一丁目自治会第9回自主防災訓練は、「令和2年東京都地域の底力発展事業助成」の支援を受け、11月14日に同自治会地域内の参加会員宅及び四つ公園にて実施されました。

本防災訓練は当初本年6月に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大で中止され、その後「密にならない訓練内容」を検討しその結果として、以下の訓練を、

- 各会員の安否確認作業及び「黄色い旗」の各参加会員自宅に掲示確認
- スタンドパイプを使用した、緊急用簡易給水栓訓練
- 発電機起動、投光器点灯、和式便器展示

東大和市消防団第七分団の団員の皆様のご指導して戴き実施致しました。当日は天候にも恵まれ自治会員約40名の参加があり、南街・桜が丘地域防災協議会本部から2名が参加して訓練の取材を行いました。

開会式の状況



第七分団の団員の皆様



スタンドパイプセット



簡易水道セット



ヘルメット



発電機及び投光器



投光器



各会員宅に掲示の安否確認の旗



南街栄一丁目自治会 防災倉庫



伸縮収納型コーン(第七分団所有)



収縮したコーン



簡易給水訓練状況

消火栓の蓋を開ける操作の説明／会員の体験



給水バルブを開ける



最初は錆のある水が出ます



スタンドパイプの消火栓へのセッティング



簡易水道セットの説明



簡易水道キットのスタンドパイプセットへの装着説明



簡易水道キット蛇口より通水



スタンドパイプセットから簡易水道キットの脱着説明



簡易水道キットを脱着した状態



消火栓蓋を閉じる操作説明



訓練参加の自治会委員の皆様



閉会式の状況

町田副会長の司会で閉会式が進行



第七分団団員様からの訓練総評



参加した自治会会員の集合写真



栄一丁目第9回自主防災訓練

◎ 11月14日(土)

「3蜜」を避けて災害の時の安否確認、「黄色い旗」を玄関に掲げ安否を告げる防災訓練をおこないます。

各家庭に「黄色い旗」配布します。

◎参加者はマスクをつけて参加ください。



南街栄一丁目自治会

令和2年東京都地域の底力発展事業助成

栄一丁目第9回自主防災訓練実施要領

南 街 栄 一 丁 目 自 治 会
防災・防犯ふれあい委員会事務局

1 目的

6月の防災訓練も「コロナウイルス感染症」で中止になりました。自治会では理事会を開き、東京都の「底力」助成金が決定されているので、「3蜜」を避け少人数での訓練ができないかとの意見と「祭り」など止めているので止めるべきとの意見が討論されました。賛否を取り、東京都の意見も聞いて、出来るか検討する事で、防災訓練を行う事をきまりました。みなさんも色々な意見がありますが、安否等の確認の「黄色い旗」を玄関に掲げて訓練参加するなど工夫して行います。会員の理解と協力をお願いします。

2 実施日時

2020年11月14日（土）午前9時30分～午前11時00分まで

3 実施場所

- ① 栄一丁目四つの公園 （対策本部の設置、理事・委員全員集合）
- ② 各組集合場所 （安否等の確認）訓練項目参照

4 訓練項目と内容

- ① 非常呼集訓練「黄色い旗」 理事・委員等関係者は、四つの公園に集合する。
全世帯の安否の確認訓練 各世帯は「黄色い旗」で玄関掲げ、理事は住民の安否確認をする。
及び要援護支援者訓練 要援護支援者を確認する。
確認結果を各組の理事より総括本舞集計
- ② 緊急用簡易給水栓 消火栓を使うて、簡易給水栓を行う。
火災報知器と消火器の点検
築島さん・細谷さんのあいだの消火栓を使う
- ③ 公園での和式便器 発電機、2台燃料を
入れて動かし、投光器ハロゲンランプ
- ④ 参加者に参加 「黄色い旗」掲げた参加者にお茶と保存食「五目御飯」な
乾パンなどを配布

5 参加対象者

- ① 防災マップに示す全世帯とする。（未加入世帯等に案内入れる。）
- ② 防災・防犯ふれあい委員会等の担当者全員とする。
- ③ 全世帯の安否の確認訓練で「黄色い旗」を呼びかける。

6 被災状況等の想定

11月14日(土)の午前9時ごろ地震が発生しました。体感、周囲の状況からすると、震度6弱と思われます。あなたは在宅中です。天気は晴れ、北西の風3～5メートル。

7 訓練実施スケジュール概要

9月28日(月)午後7時より第3回役員会。運営委員会にて実施をきめる

10月12日(月)第7回役員会で防災訓練の告示(回覧配布)

10月9日(月)「黄色い旗」会員への配布物を理事に渡す。

配布物：実施要領、参加呼びかけ、集合場所。

11月9日(月)午後7時より第4回運営委員会、理事会。

11月12日(木)市役所に保存食を引き取りに行く。

11月12日(木)参加者のみ物を購入。

11月14日(土)当日

9:00・想定した地震発生後対策本部を四つの公園に設置する。

- ・理事、委員等関係者を非常呼集する。(被災想定を宣言する)

- ・その後、理事は各組に戻り、訓練に備える。

9:30・防災・防犯委員会飯塚副会長から訓練開始宣言を発令する。

- ・「黄色い旗」により各組は、住民の安否確認をする。

- ・見守り隊による要援護支援者訓練を併せて実施する。

- ・終了後四ッ公園に集合。

9:45・理事がまとめて「黄色い旗」で安否の確認を行い、総括本部へ報告する。

(9:45 公園に集合・防災・防犯委員会町田副会長訓練説明

(9:50~10:30)

消火訓練 第7分団の協力を得て消火隊による給水栓訓練を行なう。倉庫からスタンドパイプで消火訓練を行なう。

場所は築島さん・細谷さんのあいだの消火栓を使う

公園で

8 消火栓を使うて、簡易給水栓を行う。

火災報知機の点検。前日までに点検し当日報告する

発電機、2台燃料を入れて動かし、投光器ハロゲンランプ

(10:30~11:20)

主催者並びに第7分団より挨拶をいただく。

11:25・第9回訓練参加者記念写真撮影。

11:30・防災・防犯委員会渡辺明副会長より

「黄色い旗」掲示した下院会員に飲み物・保存食(かんぱん・五目飯等を配布し、解散。